

もし平和な世の中が終わったら...

8月15日は何の日？

昭和20年8月15日、日本は米英中3国からのポツダム宣言を受諾して無条件降伏、これにより第二次世界大戦が終結しました。そうです、8月15日は**終戦記念日**です。

それから約70年間、日本は一度も戦争をせずに平和な世の中を築いてきました。

憲法9条をご存知ですか？これは簡単に言うと、他国と戦争をせずに世界各国と仲良くしていきましようという内容の条項です。この憲法9条のおかげで現在、皆さんは本当に平和に暮らすことができます。70年間戦争をしていない平和な国が他にありませんか？平和であることが当たり前のように感じられるかもしれないませんが、世界の多く国々では今もなお戦争が続いています。そう、平和であるということは特別なのです。是非この認識を持ち続けてください。

平和のカギは選挙です！

みなさんは今の平和がこのままずっと続くと思いますか？現在の日本の政治がどうなっているかご存知の方は多いと思いますが、安倍政権（自民党）は憲法9条を改正し、日本を戦争が出来る国にしようとしています。国益のためには戦争も止むを得ないとの意見もありますが、考えてみて下さい、戦争で日本国民が死ぬことで何の国益があるのでしょうか？みなさんの中には家庭をお持ちの方も多いことでしょう。たとえ今が平和でも、自分の子供、孫が戦争に駆り出され、命を落とすようなことがあっていいのでしょうか？いけません、絶対に！日本がおかしな方向に進まないよう私たちが声を上げていかなければなりません。そのため選挙があります。普段は政治のことはよくわからないし興味がないと思っている方もいると思いますが、**まずは平和の問題から考えてみませんか？**

政治なんてなるようにしかならないと思いませんか？



戦争がないから今の平和な暮らしがあるのです。



若い力

第 54 号

2016年 8月15日

発責 国労九州本部

博多区博多駅東3丁目9番3号

ニッコーハイツ1003号

JR 092-2075

NTT092-483-1515